

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和6年4月25日（木）定例会		活動場所	篠井町・森林公園北コース	
活動内容	丸太材の運搬及び丸太材搬入				
参加者	大出 忠	平野 昭夫	三輪 健治	村田 鉄三	藤沼 力
	原田 昌廣	奈良 忠男	佐野 久雄	下田 克明	小沢 寿雄
	田村 榮	箕輪 幹夫	増田 弘文	池田 正夫	

この日の活動は二段階で行われた。まずはトラックをレンタルして篠井町の現場から福岡町森林公園の北コースの水場付近までの運搬である。

次いで荷下ろし作業と荷揚げ作業である。何れも人手が必要であるが集まった会員の熱意と協力によって重い丸太材を富士見沢の丸太橋の上まで運び込んだ。



この日の作業は全ての力仕事の連続であった。大変な労力と忍耐力が要求される作業が延々と黙々と続いた。適度に取り休憩は水分補強も欠かせない。重い丸太材の荷揚げ作業は知恵と工夫を絞った会員の結束力の賜物である。課題はこれから先にある。この丸太材は上流部の元堰跡の橋改修だけではない。この先の通称広場のベンチの作成現場まで運び揚げる作業が待っている。かなりの日数と時間が必要である。協力できる方は男女問わず会員の力をお借りしたいところである。